



協立情報コミュニティー ソリューションスクール新聞

発行
2022.2.1

No.79

2月に入りましたが、いかがお過ごしでしょうか。今回は「Microsoft 365の様々な機能」や「DX」についてご紹介します。

IT活用への第一歩③ 『Microsoft 365の様々な機能』

体験

協立情報コミュニティー
おすすめ聴講セミナー



突然ですがクイズです！
Microsoft 365(Office 365)には、
どのようなツールがあるでしょうか？

知っていますよ、まずWordとExcelとPowerPoint、
資料を保存するSharePointやOneDrive、それに
チャットやWeb会議のTeams、あとはメールの
Outlookですよ！



甘ーい！
ブラウザの365スタートページで
画面左上の☰(アプリ起動ツール)をクリック
してみてください！

本当だ！FormsやPlanner、Streamに
OneNoteなど、想像していたよりも
たくさんのサービスがあるんですね！※



※ご利用できるサービスは、ご契約プランによって異なります。



そうなのよ。毎日使っているMicrosoft 365、
折角ならフル活用してより仕事のできる
ビジネスマンを目指したいわよね♪

でも数が多すぎてそれぞれどんな機能なのか
良く分からないです…。



それならMicrosoft 365の各ツールを無料で詳しく
学べる体験セミナーが開催されているそうよ。

WordやExcel、PowerPointの最新機能が学べる
セミナーもあるみたいだからこちらも必見ね！



Office 2019
講座ガイド
&
Office 365



早速予約してみます！



A-3 聴講セミナー

『初めてのPower BIセミナー』

Power BIは、データを分析・洞察するための分析ツールで、
数クリックでデータを可視化することができます。
初心者向けにPower BIによるデータ分析をご案内します！

A-4 聴講セミナー

『初めてのアプリ FormsとPower Automate 活用紹介セミナー』

入力フォームを簡単に作成できる「Forms」、主要なアプリ同士で
ワークフローを作成して自動化できる「Power Automate」のご紹介と
2つのアプリを組み合わせた活用方法をご案内します！

A-5 聴講セミナー

『初めてのアプリ PlannerとStream、OneNoteで情報共有セミナー』

タスク・進捗を確認できる「Planner」、会議で使った動画を共有できる
「Stream」、アイデアの整理・まとめに使える電子ノート「OneNote」
など、チーム情報共有に便利なアプリの機能をご案内します！



聴講セミナーは、
すべて無料で
ご受講いただけます！



法人向けMicrosoft 365 価格改定のお知らせ

日本マイクロソフトより法人向け「Microsoft 365」及び「Office 365」の
価格改定のお知らせが発表されました。
現在ドル単位での金額が公表されていますが、+8.5%~+25%程度の
価格改定になるといわれています。

日本円価格は2022年2月頃に発表の予定です。
現在月次更新をご利用のお客様は、年次更新に切り替えることでお得に
ご利用できる場合がございますので、お気軽に営業担当にご相談ください。

今月のIT豆知識「DXとは？」



最近何かと耳にする「DX」という単語。つつい「デラックス」と読んでしまいそうになりますが…、
「DX」=デジタルトランスフォーメーション(Digital Transformation) ➡「デジタル変革(日本語訳)」です！
日本企業がDXを進める動きを加速すべく、経済産業省は2018年に「DX推進ガイドライン」を発表しました。

近年では「DX」は一般的に「最新のデジタル技術を駆使した、デジタル化時代に対応するための企業の変革」という意味合いのビジネス用語として使われています。

注目が集まる「DX」ですが、近年は「DX化」という言葉も多く使われるようになりました。「DX化」と「IT化」との違いは何でしょうか？それは目的の違いにあります。

- ◆DX化…デジタルを用いた企業活動や組織文化の改革が目的
 - ➡デジタル技術によって組織が抱える課題を解決し、より良い商品を提供することで顧客満足度を高めたり、働きやすい職場を作るというゴールを目指します。
- ◆IT化…デジタルを用いたコスト削減や業務効率化が目的
 - ➡DXという目的を達成するために、実施すべき手段がITの導入です。



ITとDX、それぞれの役割を意識しながら推進を目指しましょう！